

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症情報センター：宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第50週の発生動向

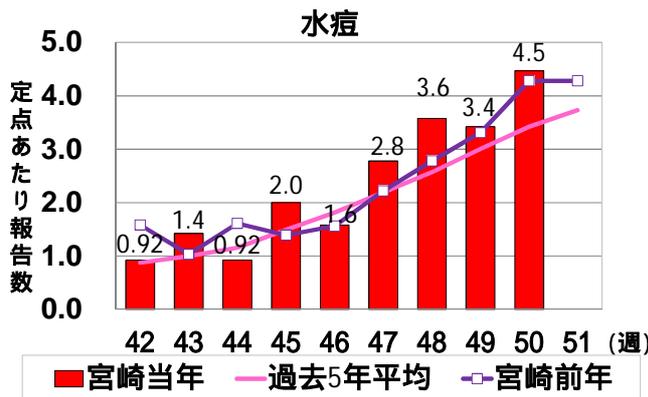
定点医療機関からの報告総数は1,518人(定点あたり44.2)で、前週比82%と減少した。

インフルエンザ・小児科定点からの報告

前週に比べ増加した主な疾患はインフルエンザと水痘で、減少した主な疾患は感染性胃腸炎であった。

【水痘】

・報告数は161人(4.5)で前週比131%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値(3.4)の約1.3倍である。日向(7.3)、小林(6.7)保健所からの報告が多く、年齢別では6ヶ月から4歳が全体の約9割を占めた。

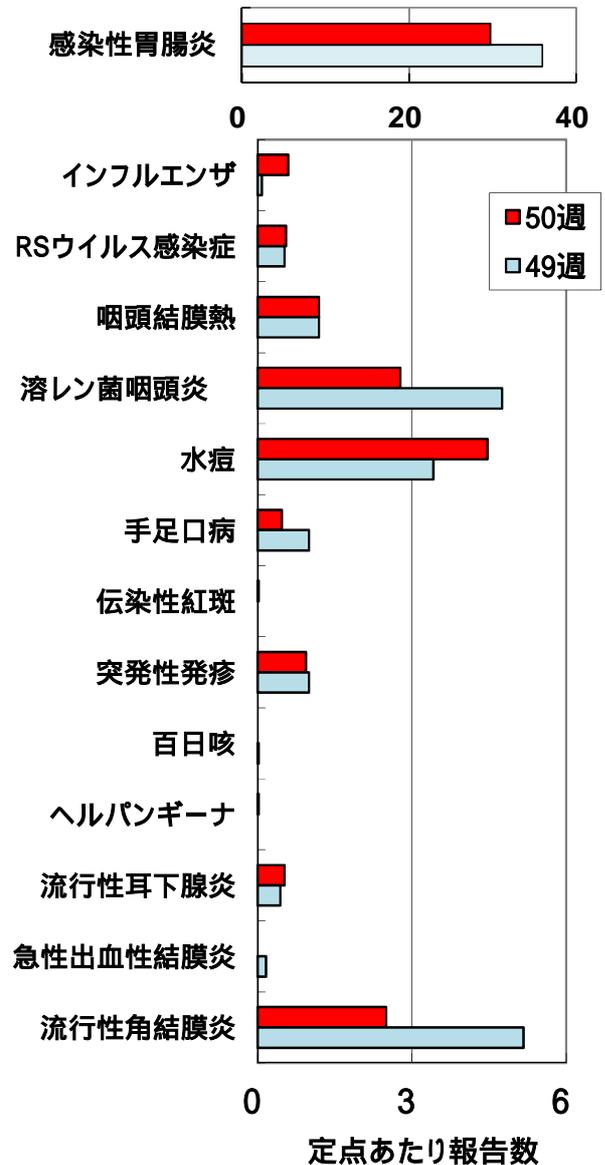


【感染性胃腸炎】

・報告数は1,069人(29.7)で前週比83%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値(18.3)の約1.6倍である。小林(49.3)、延岡(42.8)保健所からの報告が多く、年齢別では1歳から3歳が全体の約4割を占めた。

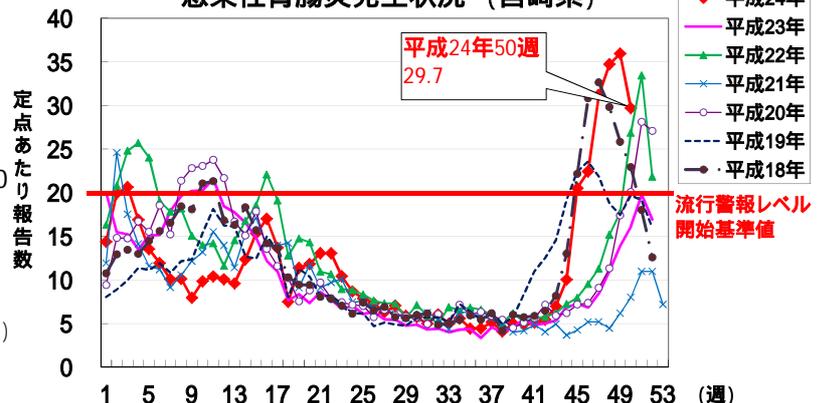


(前週との比較)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

感染性胃腸炎発生状況 (宮崎県)



基幹定点からの報告

マイコプラズマ肺炎：宮崎市（1人）、延岡（2人）保健所から報告された。患者は2歳、5歳、6歳。

流行警報レベル開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報レベル開始基準値超過疾患
宮崎市	感染性胃腸炎(32.5)
都城	なし
延岡	感染性胃腸炎(42.8)
日南	咽頭結膜熱(3.0)、感染性胃腸炎(27.0)
小林	咽頭結膜熱(3.7)、感染性胃腸炎(49.3)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	感染性胃腸炎(28.8)、水痘(7.3)
中央	感染性胃腸炎(27.0)

* 流行警報レベル開始基準値 *

- ・咽頭結膜熱(3.0)
- ・感染性胃腸炎(20.0)
- ・水痘(7.0)

全数把握対象疾患

- 1 類感染症：報告なし。
- 2 類感染症：結核 4 例。
- 3 類感染症：報告なし。
- 4 類感染症：つつが虫病 9 例、レジオネラ症 1 例。
- 5 類感染症：ウイルス性肝炎 1 例、急性脳炎 1 例、後天性免疫不全症候群 1 例、梅毒 1 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	病型	症状
2類	結核	宮崎市	50 歳代	肺結核	咳、発熱
		延岡	80 歳代	肺結核	発熱、呼吸困難
		小林	30 歳代	肺結核	咳、痰、発熱
		高鍋	90 歳代	その他の結核 (頸部結核)	膿
4類	つつが虫病	宮崎市	60 歳代	-	発熱、刺し口、発しん
			80 歳代	-	頭痛、発熱、刺し口、リンパ節腫脹、発しん
		都城	50 歳代	-	頭痛、発熱、刺し口、リンパ節腫脹、発しん
			60 歳代	-	頭痛、発熱、刺し口、発しん
			70 歳代	-	発熱、刺し口、リンパ節腫脹、発しん
			90 歳代	-	発熱、発しん
		高鍋	40 歳代	-	発熱、刺し口、発しん
		日向	70 歳代	-	頭痛、刺し口、発しん
	80 歳代		-	発熱、刺し口	
	レジオネラ症	宮崎市	50 歳代	肺炎型	発熱、咳嗽、呼吸困難、肺炎、多臓器不全
5類	ウイルス性肝炎	宮崎市	20 歳代	B型	全身倦怠感、嘔吐、褐色尿、肝機能異常、黄疸
	急性脳炎	宮崎市	11ヶ月	ロタウイルス	発熱、嘔吐、痙攣、意識障害
	後天性免疫不全症候群	宮崎市	20 歳代	無症候性キャリア	-
	梅毒	宮崎市	20 歳代	早期顕症梅毒(期)	鼠径部リンパ節腫脹(無痛性)、扁平コンジローマ

病原体情報（衛生環境研究所微生物部）

ノロウイルス検出情報（平成 24 年 12 月 10 日から 12 月 16 日までに検出）
検出なし。

全国第 49 週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は 28.9 で、前週比 108%と増加した。今週増加した主な疾患はインフルエンザと A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎で、減少した主な疾患は流行性耳下腺炎であった。

インフルエンザの報告数は 2,832 人（0.57）で、前週比 184%と増加した。佐賀県（5.6）、沖縄県（2.8）、群馬県（2.7）からの報告が多く、年齢別では 5 歳以下が全体の 28%、6 歳から 9 歳が 22%、10 歳から 14 歳が 17%、15 歳から 19 歳が 4%、20 歳代から 50 歳代が 24%、60 歳以上が 5%であった。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は 6,485 人（2.1）で、前週比 117%と増加した。宮崎県（4.8）、石川県（4.0）、福井県（3.9）からの報告が多く、年齢別では 4 歳から 7 歳が全体の約半数を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 61,897 人（19.6）で、前週比 109%と増加した。宮崎県（35.9）、鹿児島県（34.0）、愛媛県（31.8）からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 3 歳が全体の約 3 割を占めた。

全数把握対象疾患（全国第 49 週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	303 例				
3類感染症	細菌性赤痢	3 例	腸管出血性大腸菌感染症	25 例	腸チフス	4 例
4類感染症	E 型肝炎	2 例	つつが虫病	30 例	デング熱	3 例
	日本紅斑熱	2 例	マラリア	1 例	ライム病	1 例
	レジオネラ症	16 例				
5類感染症	アメーバ赤痢	11 例	ウイルス性肝炎	1 例	急性脳炎	3 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3 例	後天性免疫不全症候群	14 例	梅毒	10 例
	破傷風	3 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	4 例	風しん	47 例
	麻しん	1 例				

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2012年 第50週(12月10日～12月16日)

疾病名		第49週	第50週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	5	35	1	1	1	31	1				
	定点あたり	0.08	0.59	0.06	0.10	0.14	6.20	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	19	20		8	5	1		1		5	
	定点あたり	0.53	0.56	0.00	1.33	1.25	0.33	0.00	0.25	0.00	1.25	0.00
咽頭結膜熱	報告数	43	43	7	7	7	9	11			2	
	定点あたり	1.19	1.19	0.70	1.17	1.75	3.00	3.67	0.00	0.00	0.50	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	171	100	20	6	22	6	2	24	2	13	5
	定点あたり	4.75	2.78	2.00	1.00	5.50	2.00	0.67	6.00	2.00	3.25	5.00
感染性胃腸炎	報告数	1294	1069	325	119	171	81	148	65	18	115	27
	定点あたり	35.94	29.69	32.50	19.83	42.75	27.00	49.33	16.25	18.00	28.75	27.00
水痘	報告数	123	161	30	36	25	3	20	14		29	4
	定点あたり	3.42	4.47	3.00	6.00	6.25	1.00	6.67	3.50	0.00	7.25	4.00
手足口病	報告数	36	17	9		6			1	1		
	定点あたり	1.00	0.47	0.90	0.00	1.50	0.00	0.00	0.25	1.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数		1					1				
	定点あたり	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	36	34	10	5	7	1	3	4		1	3
	定点あたり	1.00	0.94	1.00	0.83	1.75	0.33	1.00	1.00	0.00	0.25	3.00
百日咳	報告数	1										
	定点あたり	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数		1		1							
	定点あたり	0.00	0.03	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	16	19	2	17							
	定点あたり	0.44	0.53	0.20	2.83	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜 炎	報告数	1										
	定点あたり	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	31	15	15								
	定点あたり	5.17	2.50	5.00	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺 炎	報告数	1	3	1		2						
	定点あたり	0.14	0.43	1.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

全数把握対象疾患累積報告数(2012年第1週～50週)

2類感染症	結核	249例(4)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	67例				
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	3例	つつが虫病	39例(9)
	デング熱	2例	日本紅斑熱	9例	レジオネラ症	6例(1)
	レプトスピラ症	3例				
5類感染症	アメーバ赤痢	3例	ウイルス性肝炎	3例(1)	急性脳炎	9例(1)
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2例	後天性免疫不全症候群	3例(1)
	梅毒	4例(1)	破傷風	4例	麻しん	8例

()内は今週届出分、再掲